

「河野・村山談話」の無効を宣言し、 自虐史観を一掃する 「戦後70年談話」を求める署名

これまで日本は、いわゆる「慰安婦の強制連行」や「南京大虐殺」という虚構の歴史をあたかも本当にあったかのように認め、「河野談話」「村山談話」(*)によって国内外に謝罪を繰り返してきました。

「河野・村山談話」の淵源にある「自虐史観」は、米国をはじめとする戦勝国が先の大戦の責任を日本に押し付け、日本を再び立ち上がれないように弱体化するために仕組まれたものです。しかし大東亜戦争は、欧米の植民地からアジアを解放し、白人優位の人種差別政策を打ち砕くとともに、わが国の正当な自衛権の行使としてなされたものです。

私たち戦後の日本人に課せられた務めは、日本人としての誇りを取り戻し、英霊の方々にも恥じない素晴らしい国をつくり、世界を照らす太陽のように、世界の平和と繁栄に貢献することです。

その使命を果たすために、私たちは安倍内閣総理大臣に対して、以下要望致します。

- 一、「村山談話」「河野談話」の無効を宣言すること。
- 一、自虐史観を一掃する「戦後70年談話」を発信すること。

【取扱者名(団体・個人)】

【TEL】 ()

【住所】 (都・道・府・県)

氏名	住所	電話番号
		()
		()
		()
		()
		()

(※)「河野談話」…1993年、河野洋平官房長官(当時)が、「慰安婦の強制連行」への旧日本軍の関与を認めた談話。
「村山談話」…1995年、村山富市首相(当時)が、旧日本軍のアジア諸国への植民地支配と侵略を認めた談話。

